



2024年4月18日

各 位

会 社 名 株式会社サーキュレーション
代表者名 代表取締役社長 福田 悠
(コード：7379、東証グロース)
問 合 せ 先 代表取締役副社長 山口 征人
(TEL. 03-6256-0467)

シンプレクス・ホールディングス株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、シンプレクス・ホールディングス株式会社（以下「シンプレクスHD」といいます。）との間で、資本業務提携（以下、「本資本業務提携」といいます。）に係る契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本資本業務提携の目的

当社は、「世界中の経験・知見が循環する社会の創造」をビジョンに掲げ、雇用でも派遣でもなく、外部プロ人材の経験・知見をプロジェクト単位で活用することで、顧客企業が経営課題を解決する新しい人材活用モデル「プロシエリング事業」を展開してまいりました。なかでも、2015年から提供を開始しているフリーランスエンジニア・デザイナー向けマッチングサービス「FLEXY（フレキシィー）」においては、組織に依存しない多様な働き方を望む、高度な技能を有するCTO経験者・エンジニア・デザイナーと、外部のプロ人材による経営改革を進めたい企業とを結び付けることにより、企業のITに関する経営課題をDXによって解決支援しております。

一方、シンプレクスHDグループは、中核企業であるシンプレクス株式会社（以下「シンプレクス」といいます。）を中心に、日本を代表する金融機関のテクノロジーパートナーとしてビジネスを展開してまいりました。現在では、金融領域で培った豊富なノウハウを活用し、幅広い業種の顧客企業に対してDX支援サービスを提供するに至っております。人材こそが事業における中心的な経営資源であることから、1997年の創業以来、ビジネスとテクノロジーの双方に精通した優秀な人材の確保・定着を経営上の最重要戦略の一つとして位置づけ、エンジニア・コンサルタントの育成・評価プロセスの構築に努めております。

このような状況の中、2024年1月30日付プレスリリース「シンプレクス・ホールディングス株式会社との資本業務提携に係る基本合意書の締結、株式の売出し、当社の親会社以外の支配株主、主要株主である筆頭株主、その他の関係会社及び主要株主の異動（予定）に関するお知らせ」において公表しております通り、当社とシンプレクスHDは、それぞれの顧客基盤に加えて、これまでに培った事業ノウハウやエンジニア・コンサルタントの育成・評価プロセス等、両社の強みを融合させることで、今後より一層の拡大が見込まれるDX市場において、さらなる企業価値の向上に取り組んでいくことを目的として資本業務提携に係る基本合意書を締結いたしました。その後、シンプレクスHDと協議・検討を重ねて参りました結果、本資本業務提携の締結に至りました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

シンプレクス株式会社（以下「シンプレクス」という。）のシステム開発部門若しくは Xspear Consulting 株式会社（以下「クロスピア」という。）又はその両方と、サーキュレーションのプロシエ

アリング事業（特に「FLEXY」サービス）との間において協業する。具体的には、2024年1月30日付プレスリリースにてお知らせした事項に関して、以下の各号に掲げる内容を含む業務提携を実施するものとし、詳細は別途協議の上決定する。

- ①プロ人材の価値発揮による事業基盤の拡大
 - i. サーキュレーションに登録するプロ人材のシンプレックスのシステム開発部門への提供
 - ii. サーキュレーションのプロ人材調達ノウハウのシンプレックスへの提供
 - iii. サーキュレーションのプロシェアリングコンサルティングサービスとクロスピアとの間での協業の推進
- ②プロ人材の評価認証制度の構築
 - i. サーキュレーションに登録するプロ人材の評価認証制度の構築
- ③DX 支援の強化による顧客基盤の拡大
 - i. サーキュレーションのシンプレックスの新規顧客の開拓のための協力及び、シンプレックス HD によるシンプレックスを通じたサーキュレーションの新規顧客の開拓のための協力

今後、両社間にて発足する業務提携推進委員会の中で具体的な背策・計画・実施等について協議・検討してまいります。

(2) 資本提携の内容

本資本提携は、シンプレックス HD が久保田雅俊から、サーキュレーションの普通株式 1,668,600 株を市場外での相対取引により 2024年1月30日付で取得し、また、同 431,400 株についても市場外での相対取引により 2024年3月12日付で取得することにより行う。

なお、2024年1月30日付プレスリリースにてお知らせした事項に、追加すべき事項はありません。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

① 名称	シンプレックス・ホールディングス株式会社	
② 所在地	東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー19 階	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金子 英樹	
④ 事業内容	子会社等の経営管理及びそれに附帯または関連する業務	
⑤ 資本金	1,013 百万円 (2023 年 3 月 31 日現在)	
⑥ 設立年月日	2016 年 12 月 1 日	
⑦ 大株主及び持株比率 (2023 年 9 月 30 日現在) (注)	金子 英樹	13.58%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	11.59%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6.47%
	SBI ホールディングス株式会社	5.28%
	MLPFS CUSTODY ACCOUNT (常任代理人 BOFA 証券株式会社)	5.21%
	合同会社 H・Y・T・R	5.05%
	五十嵐 充 (常任代理人 SMBC 日興証券株式会社)	4.05%
	福井 康人	3.25%
	田中 健一	2.98%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505038	2.52%	

(常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部)				
⑧ 当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑨	最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
	資産合計	61,678百万円	66,934百万円	70,266百万円
	資本合計	31,462百万円	37,294百万円	41,984百万円
	親会社の所有者に帰属する持分	31,457百万円	37,294百万円	41,984百万円
	1株当たり親会社所有者帰属持分	651.40円	671.83円	733.34円
	売上収益	27,532百万円	30,579百万円	34,946百万円
	営業利益	4,510百万円	6,362百万円	7,451百万円
	税引前利益	4,324百万円	6,191百万円	7,298百万円
	当期利益	2,974百万円	4,205百万円	5,432百万円
	親会社の所有者に帰属する当期利益	2,984百万円	4,204百万円	5,432百万円
	基本的1株当たり当期利益	61.80円	83.06円	96.91円
	1株当たり配当金	0.00円	23.00円	25.00円

4. 本資本業務提携の契約締結日

(1) 資本業務提携に係る基本合意書にかかる取締役会決議日	2024年1月30日
(2) 資本業務提携に係る基本合意書締結日	2024年1月30日
(3) 本資本業務提携にかかる取締役会決議日	2024年4月18日
(4) 本資本業務提携契約締結日	2024年4月18日
(5) 事業開始日	2024年4月18日

5. 今後の見通し

本業務提携契約の締結は当社の企業価値の向上に繋がるものと考えておりますが、現時点では業績への具体的な影響等は未定であります。今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

以上